

産技研技術セミナー



LED を用いた製品開発の為の光学特性評価

主 催：大阪府立産業技術総合研究所

産技研では、中小企業の皆様の新エネルギー産業分野への参入を支援するため、新たに高度な評価解析機器を整備する事業を進めています。その一環として、本年度、大型積分球測定装置と大型配光特性測定装置を導入することとなりました（詳しくは http://tri-osaka.jp/kouhou/TRI_news011.pdf）。

近年、省エネ社会に向けて、LED 等を用いた照明器具の開発が非常に盛んに行われています。LED には、今までの光源にない多種多様な特性があり、多くの製品開発の可能性がります。ただ、照明器具の測定には、全光束や分光分布以外にも多くの測定項目があり、それぞれ用途によって要求される基準が異なります。また、全光束の測定には、積分球法や配光法による方法などがあり、それぞれ対象が異なります。このように、LED 等を用いて製品開発を行う上で、光学特性の意味や測定方法に関する知識は、必要不可欠であると言えます。そこで今回、以下の通り、積分球と配光特性の測定装置についての技術セミナーを開催致します。光学的な基礎知識から始まり、実際に照明器具を開発する際の注意点など、具体例を踏まえてご紹介させていただきます。

万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

日 時：平成 24 年 1 月 26 日（木） 13 時 45 分～15 時 45 分（受付：13 時より）

※13 時 30 分和泉中央駅発の南海バスで間に合います。

場 所：大阪府立産業技術総合研究所 第 1 研修室（研究所本館 2F）

定 員：50 名（受講票は発行しません。定員を超えてお断りする方のみご連絡します）

受講料：無料

<内容>

1. 「照明器具の基礎的光学特性、並びに積分球を用いた測定」

株式会社 スペクトラ・コープ 小島 悠 氏

近年、LED を用いた製品が多数開発されている。しかし、それぞれの製品の特徴を測定し、他社との差別化を図ることは重要である。また、信頼性の高い製品を開発するためにも、光源の性質を理解することも必要である。今回、照明器具や光源の特性を特徴づける各種光学特性の基礎やその意味合いについて解説し、積分球の概要と測定原理、そして各種光源の特性を測定した具体例について紹介する。

2. 「大型配光特性測定装置を用いた照明器具の特性評価」

旭光通商株式会社 對馬 俊明 氏

LED には、他の光源と異なる特徴が多く、配光特性はその中で、最も重要な特性の一つである。今回、明るさの測定だけでなく、配光特性の重要性について最初に述べる。続いて配光特性を測定するための各種測定方法とそれぞれの利点・欠点について解説し、最後に LED と白熱電球の配光特性の違いを例示する。

3. 「産技研に導入された大型積分球測定装置の紹介」

大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部 山東 悠介 研究員

平成 23 年に、産技研に大型積分球測定装置が導入され、現在、支援サービスの早期開始を目指し準備を行っています。今回、導入された大型積分球測定装置の概観や測定風景を、ビデオを用いて紹介します。

<お申し込み方法>

参加ご希望の方は別紙（裏面）申込書にご記入の上、**1月24日(火)**までに、メール (fukyu@tri.pref.osaka.jp) 又は FAX (**0725-51-2509**) で下記へお申し込みください。メールでお申し込み頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

問い合わせ先：大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課 (TEL:0725-51-2518)

大阪府立産業技術総合研究所付近の交通案内図
(〒594-1157 和泉市あゆみ野2丁目7-1)



平成24年1月26日(木)開催 産技研技術セミナー参加申込書

テ	マ			LEDを用いた製品開発の為の光学特性評価		
会社名						
所在地	〒					
	TEL.			FAX.		
参加者	所	属	役	職	氏	名
セミナー情報源	①産技HP、②産技メール配信、③産技パンフ、④他機関の情報、⑤その他()					

講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入下さい。

--	--

※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本セミナーの参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ① お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ② 当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。